画：「比叡 輝く夕」曲面油彩画
ブライアン・ウィリアムズ

第72期　年次報告書

令和7年 7月1日 ▶ 令和8年 6月30日

技術を社会に　笑顔をあなたに

株式会社 三東工業社

証券コード：1788

TOP MESSAGE ―トップメッセージ―

代表取締役社長 杉本 修啓

株主の皆様には、平素より格別のご支援とご愛顧を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、当社第72期（令和7年7月1日から令和8年6月30日まで）の事業活動につきまして、概況および今後の見通しや取り組みをご報告させていただきます。

当期における建設業界を取り巻く環境は、混迷を深める国際情勢を背景とした地政学リスクの高まり、サプライチェーンの不均衡、慢性的な資材・物価の高騰に加え、働き方改革への対応など、一段と厳しさを増して推移いたしました。とりわけ、滋賀県におきましては令和7年の国勢調査速報値で、1960年以来65年ぶりに人口減少へと転じており、建設業界における人材不足は一層顕在化し、今後の企業経営は益々困難な時代を迎えるものと捉えております。

私にとりまして社長就任の初年度となった第72期は、このような厳しい環境下ではございましたが、前社長が長年にわたり築き上げた強固な経営基盤のもと、新たな営業基盤の拡充やDXの推進による業務効率化、ひいては生産性の向上など、時代の要請に即した新しい取り組みにも積極的に挑戦し、全社一丸となって事業活動に邁進してまいりました。その努力が実を結び、当期におきましては増収増益を達成することができました。これもひとえに、株主の皆様の格別なるご支援のおかげと大変感謝いたしております。就任2年目におきましてもこの結果に慢心することなく、しっかりと動向を見極め、確実な事業活動を進めてまいります。

また、環境事業におきましては、琵琶湖を抱く滋賀県の企業として、サーキュラーエコノミー（循環経済）の推進にも注力しております。今後も引き続き、近江商人の経営哲学である「三方よし」（売り手よし 買い手よし 世間よし）に「環境よし」を取り入れた「四方よし」の精神のもと、持続可能な社会への貢献とさらなる企業価値の向上を目指し、より一層注力してまいります。

最後に、三東グループは引き続き、持続的な成長に向けて精進するとともに、第73期におきましても株主の皆様へより良い成果をご報告できるよう努めてまいります。変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、今後ともどうかよろしくお願い申し上げます。

令和8年9月

連結財務ハイライト

売上高
10,380百万円

営業利益
445百万円

経常利益
456百万円

親会社株主に帰属する当期純利益
295百万円

工事紹介

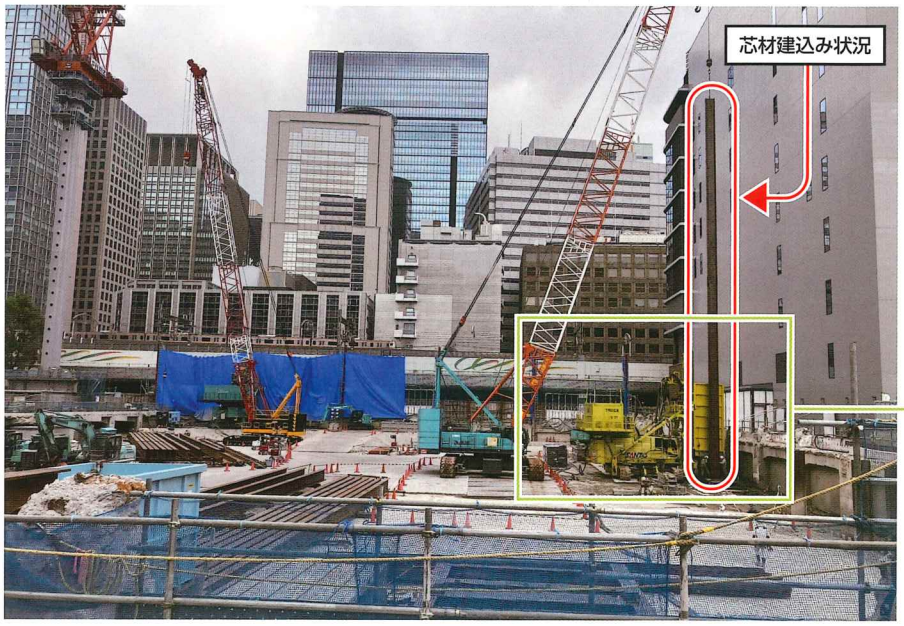
土木部門

常盤橋B棟（Torch Tower）再開発工事

■場所：東京都千代田区大手町
■概要：TRDⅢ型-Wide
最大（壁厚 900mm 深度 44.0m 造成水平長 88.62m）
施工壁面積 3,899.28㎡

現場代理人
東條〈土木事業本部〉

詳しくはこちら
当社ホームページ
TRD工法紹介
https://www.santo.co.jp/works/civil/trd/



TRDⅢ型-Wide

当社は、これまで日本の建築史を塗り替える超高層プロジェクトの最前線において、様々な大規模地中連続壁工事の施工に従事してまいりました。

近年では、現在日本一の高さを誇る森JPタワーを擁する「麻布台ヒルズ（麻布台街区）」の超高層ビル建設工事に携わったことに続き、東京駅前に2028年に竣工予定の「Torch Tower（トーチタワー）」プロジェクトにも参画いたしました。本工事において当社は、地下最深部（約44.0m）に及ぶ大規模な地中連続壁工事に従事いたしました。「Torch Tower」は、地上62階・高さ約385mに達し、完成時には日本一の超高層ビルとなる予定です。

当社の技術が日本の未来をつくる大きな事業の一端を担えたことは、現場の大きな糧であり、大変光栄なことと存じます。

今後も、これまで培ってきた技術力をさらに発展・継承し、建設業の可能性を広げるとともに、豊かで安心な社会の未来を築いていけるよう、日々邁進してまいります。

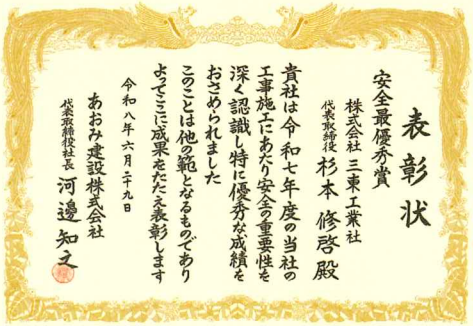
TOPICS

あおみ建設株式会社様より安全最優秀賞をいただきました

あおみ建設株式会社様より、安全最優秀賞（社長表彰）をいただきました。

『野洲栗東バイパス手原高架橋下部他工事』における安全管理が評価され、表彰の運びとなりました。

今後も引き続き、安全第一を最優先とした現場管理を徹底し、さらなる技術力の向上と安全な施工体制の構築に努めてまいります。



表彰状

安全最優秀賞

株式会社 三東工業社
代表取締役 杉本 修啓 殿

貴社は令和七年度の当社の工事施工にあたり安全の重要性を深く認識し特に優秀な成績をおさめられました
このことは他の範となるものであり よってここに成果をたたえ表彰します

令和八年六月二十九日

あおみ建設株式会社
代表取締役社長 河邊 知之

建築部門

京鴨株式会社　新社屋新築工事

■発注者：京鴨株式会社様
■工期：令和7年5月19日～令和8年6月30日
■場所：京都府宇治市
■構造：S造3階　食肉加工工場
　　敷地面積　1,379.02㎡
　　延床面積　1,573.22㎡
■設計監理：畝啓建築事務所株式会社

工事担当
上田〈建築事業本部〉

工事担当
生水〈建築事業本部〉

詳しくはこちら
京鴨株式会社様
ホームページ
https://www.kyogamo.com/

京鴨株式会社様における「京鴨」ブランドの事業拡大に向けた新社屋および食品工場の建設についてご紹介させていただきます。

本工事は、生産性向上と事業運営の効率化を実現し、業界の新たなモデルとなる施設として計画されました。そこで当社は、施主様との綿密な打ち合わせを重ね、一つひとつの課題に丁寧に向き合うことを大切にして施工を進めてまいりました。

今回のような食品工場の施工では、衛生管理が極めて重要であることから、ゴミが滞留しにくい納まりの検討をはじめ、電源・給排水設備の最適な配置、温度管理による結露防止対策など、多岐にわたる技術的課題に取り組むことで、お客様の要望に応えることができ嬉しく思います。さらに、これらの経験を通じて、食品製造施設に求められる高い品質基準と専門性への理解を一層深める機会となり、感謝しております。

工事は安全管理を徹底し、無事故無災害で竣工を迎えることができました。施主様をはじめ、設計監理者、協力会社など、すべての関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

本工事で得た経験と技術をこれからの施工に生かし、高い技術力でお客様の想いに深く寄り添うことを大切にしながら、今後もより高い品質と価値を提供できるよう努めてまいります。

『インフラDX認定建設会社』に認定されました

この度、当社は国土交通省近畿地方整備局より「インフラDX認定建設企業」として認定を受けました。

本制度は、建設業界におけるDXを活用した「新3K（給与・休暇・希望）」の取り組みや、デジタル技術の普及・人材育成を推進することを目的としたものです。

当社は2023年に初回の認定をいただいており、この度の更新にあたっては、過去3年間の具体的な取り組み状況に加え、今後の推進計画や人材育成に対する姿勢を高く評価いただきました。

インフラ DX 認定書

株式会社三東工業社　殿

貴社は近畿地方整備局インフラ DX 認定委員会にて ICT 施工を実践し、継続的なインフラ DX の取組を推進していることが認められましたので「インフラ DX 認定建設会社」に認定する

認定番号：R8-0026

令和８年３月９日
国土交通省　近畿地方整備局長
齋藤　博之

今後もデジタル技術を積極的に活用し、地域社会への貢献と建設業界のさらなる発展に努めてまいります。

当社のESG（環境・社会・ガバナンス）への取り組み状況

当社のESGへの取り組みの一部をご紹介いたします。持続可能な社会の実現に向け、積極的に取り組んでおります。

「水口スポーツの森・多目的グラウンド」のネーミングライツ契約を締結

▲右：甲賀市　岩永市長　左：当社社長

当社は、滋賀県甲賀市と「水口スポーツの森・多目的グラウンド」のネーミングライツ（施設命名権）取得に関する契約を締結いたしました。

甲賀の地で創業して以来72年、地域の皆様に支えられながら歩んできた当社は、地域へのご恩返しとスポーツ振興を通じた地域発展への貢献を目指し、本契約にいたりました。

新たな施設名称は「輝きの杜SANTO FIELD」に決定いたしました。新名称には、未来を担う子供たちや若者が輝かしい未来を築いてほしいという願いから「輝き」を、そして長年多くの市民の皆様に愛されてきた歴史ある場所への敬意をこめて「杜（もり）」の字を用いております。

私たちは、甲賀の地に深く根を張る企業として、この場所が未来へと大切に受け継がれるようサポートしてまいります。今後は地域の皆様を対象としたイベントの開催なども企画し、地域社会との絆をより一層深め、中長期的な企業価値の向上に努めてまいります。

プロゴルファー藤田かれん選手との交流会を開催いたしました

▲中央：藤田かれん選手　左：当社会長　右：当社社長

2026年3月2日、当社が2022年よりスポンサー契約を結んでおりますプロゴルファーの藤田かれん選手に、栗東本社へご来社いただき交流会を開催いたしました。

当日は、2025年シーズンの活動報告とともに、3月から開幕した2026年シーズンに向けた力強い目標などをお話しいただきました。その後、社員との交流サイン会や写真撮影、さらに会長・社長との座談会を開き、終始和やかな雰囲気に包まれた交流の場となりました。

株式会社三東工業社は、これからも藤田かれん選手の更なる飛躍と活躍を全力で応援してまいります。株主の皆様におかれましても、温かいご声援を賜りますようお願い申し上げます。

選手紹介

藤田かれん選手	
出身地	滋賀県米原市
所属	ライク
プロテスト合格	2021年
主な成績	2024年 明治安田生命レディスヨコハマタイヤゴルフトーナメント2位タイ 2025年 アクサレディスゴルフトーナメント in MIYAZAKI 2025 6位タイ

株式の状況 & 会社概要 (令和8年6月30日現在)

株式の状況

発行可能株式総数 …… 2,200,000株
発行済株式の総数 …… 686,000株
当期末株主数 …… 1,068名

大株主（上位10名）

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
有限会社東物産	88	14.1
三東工業社従業員持株会	33	5.4
中川徹	32	5.2
株式会社滋賀銀行	28	4.5
三東工業社三東会持株会	24	3.9
奥田克実	20	3.2
東一孝	18	2.9
中川千秋	17	2.8
大西藤司	16	2.6
太洋基礎工業株式会社	16	2.6

(注) 1. 持株数の千株未満は切り捨てております。
2. 当社は令和8年6月30日現在、59,148株の自己株式を保有しておりますが、上記大株主から除外しております。
3. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

会社概要

設立　昭和29年7月
資本金　8億4千9百50万円
従業員数　121名
主な事業内容　土木、建築、舗装、各工事の総合請負

取締役

代表取締役会長	奥田克実
代表取締役社長	杉本修啓
取締役執行役員	山本明登
取締役執行役員	柴田隆
取締役	古澤一昭
取締役（常勤監査等委員）	細川礼昭
取締役（監査等委員）	津田穂積
取締役（監査等委員）	西川真美子

(注) 津田穂積氏と西川真美子氏は社外取締役であります。

主要な営業所

本社　滋賀県栗東市上鈎480番地
本店　滋賀県甲賀市信楽町江田610番地
大阪支店　大阪市天王寺区東高津町11番7号
大津営業所　滋賀県大津市大将軍一丁目2番1号

株式会社三東工業社ホームページ

URL https://www.santo.co.jp

■表紙絵画に寄せて

「比叡 輝く夕」曲面油彩画
琵琶湖大橋の料金所付近、通過するほとんどの人が「人生レース」気分でそのまま走り抜ける。昼下がり、ちょっとそのあたりに立ち止まり、琵琶湖を見渡し比叡山を望むと、美しい景色に恵まれる。思えば、私はここで、何度も何度も絵に化ける名一瞬に恵まれてきた。あんまり気付かれてない湖国の美しい景観名所の一つである！
by Brian Williams
ブライアン・ウィリアムズ　オフィシャルサイト
https://www.brianwilliamsart.com

株主メモ

事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで
定時株主総会	毎年9月
基準日	定時株主総会　毎年6月30日 期末配当　毎年6月30日 中間配当を行う場合　12月31日 その他必要ある場合はあらかじめ公告いたします。
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063　東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
電話照会先	電話　0120-782-031（フリーダイヤル） 受付時間　9：00～17：00 （土・日・祝日および12/31～1/3を除く）
インターネットホームページURL	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency
よくあるご質問(FAQ)	https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal
公告方法	電子公告とし、当社ホームページ(https://www.santo.co.jp)に掲載いたします。ただし、事故その他のやむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
上場金融商品取引所	東京証券取引所　スタンダード市場

株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので取引証券会社へご照会ください。
証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

VEGETABLE OIL INK
FSC www.fsc.org ミックス 紙｜責任ある森林管理を支えています FSC® C013080
UD FONT